

月間、学校跡地の一部を活用したいとの要請を受けている。将来的にどのように活用するにしても、本校跡地については、避難所機能の設置は欠かせないものであると認識している。既に統廃合後6年が経過しているため、速やかな跡地活用の実現に向け、地元理解も得られるよう、鋭意取り組んでいく。

住民主体の体操サロンの推進を

【問】3月に策定した区地域包括ケアシステムビジョンの中で住民主体の体操サロンを進めるとしている。指導者の育成やサロンの場の確保等、どのように推進するのか伺う。

【福祉】指導者の育成は、介護予防事業のメニューとして、サロンのリーダー育成講座を設けることを検討していく。

また、活動の場の確保は、公施設だけでなく、介護施設等、様々な場所の活用を呼び掛け、拡大に努めていく。

さらなる検診受診率向上に向けた取り組みを

【問】区は乳がん・子宮頸がん検診費用の自己負担をワンコインにし、併せて受診勧奨の強化を図る予定である。例えば、子育てサロン等、女性が多く集まる場所での周知や、都が作成した漫画を使ったチラシを使う等より検診に興味をもってもらえるよう工夫をすべきと思うがどうか。

また、身近な場所で検診が受けられるように環境を整えるべきと考えるが併せて伺う。

【衛生】ご提案の子育てサロンも含め、ピンクリボンあだちの会場等、女性が集まる場所で、

リーフレット等を活用して周知を行うとともに、検診に興味をもってもらえるよう勧奨内容にも工夫を重ねていく。

また、乳がん検診の実施医療機関は、昨年度から2施設増えて、15施設になった。実施機関を増やすためには、医療機関側で検査機器が必要になる等の課題があるが、身近な場所で検診が受けられるよう、引き続き医師会と協議していく。



自力でごみ出しをすることが困難な家庭へのさらなる支援を

【問】要介護度の有無にかかわらず、ごみ出しに困難を抱えている方は多くいる。戸別訪問収集の条件について、要介護3以上の見直しや障害者手帳所持の方も対象にする等、改善を図るべきと考えるが伺う。

【環境】個々のごみ出しの困難状況に柔軟に対応するためにも、障がい者対応も含め、対象条件緩和に向けた見直しが必要と考えている。今後、具体的な要件や収集体制等を検討していく。

ICT教育環境の構築を

【問】区はICTを活用して、学力定着を図るために教員・生徒・児童にタブレットの配布や各校へ大型ディスプレイ等の機器整備を始める。

①教員が自信をもって推進できるように、モデル校等での活用事例や先進事例等を視覚的にまとめ、各学校へ周知すべきと思うがどうか。

②我が党が要望してきた特別支援教育への活用については、どのように考えているのか伺う。

【教育指導】①全教員対象の操作研修やeラーニング、ICT支援員による校内研修、さらには各校に既に配付済みの活用事例集を用いた研究報告会やモデル授業公開等を通じ、ストレスのない環境実現に努めていく。

②本年夏にICT機器を整備し、専門的な指導を可能とする機器操作の習熟を進めていく。特に児童・生徒の障がいや特性に応じた具体的な活用や指導法は、先進モデル事例等を参考に、専用アプリの選定や指導方法、専門研修の導入等について、子ども家庭部とともに検討を進め、より効果的な特別支援教育が実現されるよう努めていく。

【問】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を観戦できなかった子どもを対象にオリンピックやパラリンピアを招く等した、ライブビューイングのようなイベントを開催してはどうか伺う。

【教育長】小学校1・2年生を対象とした、直接観戦に代わるレガシーを残すイベントについては、例えばパブリックビューイング等、区長部局の関連部署とも連携しながら検討に着手したところである。

【問】大津市で起きた散歩中の保育園児らの事故を受け、政府

は保育園等の周辺にキッズゾーンを新設する緊急の安全対策の検討をした。区としても地域によつては、スクールゾーンに準じたキッズゾーンの設置を考えたはどうか。

また、保育施設周辺には「保育所あり」のような看板等を設置し、ドライバー等に注意喚起を促すべきと思うが併せて伺う。

【子ども】信号機等の設置と同様に管轄の警察署や区道、都道、国道の各々を管理する関係機関と連携し、キッズゾーン設置について検討していく。

また、ドライバー等への注意喚起について、看板の設置等、必要な対策を講じていく。



登下校時の見守り空白地帯解消に向けた防犯カメラ増設を

【問】現在、各小学校の通学路に防犯カメラを設置しているが、今後は地域BWAを活用し、さらなる防犯カメラの設置を推進すべきと思うが伺う。

【学校運営】昨年度、すべての小学校で防犯の視点からの通学路緊急合同点検を実施した。その結果、今年度前半、防犯カメラ42台を増設するほか、街路灯の増設や青パトの巡回等を要請した。

今後は、学校・地域・警察連携会議の意見も踏まえ、防犯カメラ増設等の安全確保策を講じ

ていくとともに、各学校での防犯活動を取りまとめて全校に発信し、見守り活動のさらなる活性化に生かしていく。

また、こども支援センターげんきにAIの導入を検討してはどうか併せて伺う。

【問】三重県の児童相談所では人員の大幅な不足や、ベテランの経験が引き継がれにくい等の課題から、児童虐待の深刻度をAIで分析し、相談業務を支援するシステムの実証実験を6月から始める。

【問】区内の児童虐待相談件数は、約2千件に上り、相談件数に対し、相談を受ける人員不足が懸念されている。今後、どのように人員不足に対応していくのか。

日本共産党足立区議団

ため込んだ1601億円の

有効活用でくらしに希望を



日本共産党 はたの 昭彦 議員

消費税増税は誰も望んでいない

【問】税率8%に引き上げて以来、消費低迷は続いており、家計消費は世帯当たり年25万円、実質賃金は年平均10万円も減少、景気動向指数も6年2カ月ぶりに悪化となった。過去2回の増税は好景気・回復期であったが、政府が景気悪化の可能性を認める中での増税強行は無謀と言わざるを得ない。区民の厳しい状況を考えれば、増税できる状況にはないと思うがどうか。

【政策経営】区民生活への影響を慎重に見極めていく必要があるが、制度の継続と充実に必要

な財源であることから、そのタ

【問】使うことが目的と云いなため込んだ基金は区民に還元を

【問】使うことが目的と云いな

【問】使うことが目的と云いな

【問】使うことが目的と云いな

【問】使うことが目的と云いな

【問】使うことが目的と云いな

【問】使うことが目的と云いな

り崩しを考えていきたい。

【問】①年収400万円の4人世帯の場合、区の保険料は約42万円になる。協会けんぽなら、同じ条件で約19万円である。高すぎる保険料をせめて、協会けんぽに引き下げるために全国知事会等も求める1兆円超の財政負担を国に求めるべきだがどうか。

【問】①具体的な数字は述べていないが、区長会を通じ、財政支援と低所得者層の負担軽減策拡充を求めてきた。今後も、さらなる財政負担を求めていく。

【問】②区長会を通じ、子どもに係る均等割軽減措置等を求めてきた一方で、区が独自に行う多子世帯の負担軽減策は、特別区国民健康保険課長会で研究している。区としては、統一保険料堅持の立場から、23区の合意が取れる案ができるよう働きかけていく。

【問】70歳以上の高齢者の半数は、加齢性難聴と推定されている。難聴になると、社会的に孤立しやすくなるため、聞こえの支援は重要な課題である。国会でも財務大臣が購入補助は必要な問題と表明し、都議会でも福祉保健局長が聞こえ支援等の取

【問】70歳以上の高齢者の半数は、加齢性難聴と推定されている。難聴になると、社会的に孤立しやすくなるため、聞こえの支援は重要な課題である。国会でも財務大臣が購入補助は必要な問題と表明し、都議会でも福祉保健局長が聞こえ支援等の取

【問】70歳以上の高齢者の半数は、加齢性難聴と推定されている。難聴になると、社会的に孤立しやすくなるため、聞こえの支援は重要な課題である。国会でも財務大臣が購入補助は必要な問題と表明し、都議会でも福祉保健局長が聞こえ支援等の取



用語解説 *地域BWA(ブロードバンドワイヤレスアクセス)：専用の電波を使用し、地域の情報格差の解消、公共サービス向上等に資する無線通信システム